

平成26年度 事業報告

新宿第二あした作業所

1. 事業所概要

- (1) 設立年月日 平成15年1月1日
- (2) 種 別 就労継続支援 (B型)
- (3) 名称及び所在地
 ①名 称 新宿第二あした作業所 ②所在地 新宿区西早稲田 3-11-6-101
- (4) 事業所の規模
 ①利用者定員 20名
 ②構造・面積 鉄筋コンクリート造地下1階、地上3階建
 延べ床面積530.23㎡ (1階入り口階段6.13㎡付)
 建物1階 作業室158.68㎡

2. 職員体制

(1) 職員構成

職 務	勤 務	人 数
事業所長・会計責任者 職業指導員	常 勤	1
所長代理・出納係 サービス管理責任者	常 勤	1
生活支援員 職業指導員	常 勤	1
職業指導員	常 勤	2
目標工賃達成指導員	非 常 勤	1
職業指導員	法人内派遣	1 (常勤換算)
常勤人数		5
非常勤人数		1
法人内派遣		1
合 計		7

3. 利用者状況 (H27年3月31日現在)

(1) 性別、年齢別構成

	18～	20～	30～	40～	50～	60～	合計
男		3		5	3	2	13
女			1	3			4
合計		3	1	8	3	2	17

(最低年齢) 男子 23歳 女子 32歳

(最高年齢) 男子 66歳 女子 45歳

(平均年齢) 男性 44.8歳 女子 41歳 全体 43.9歳

(2) 利用者入所前の状況

状 況	在 宅	他施設	学校	就 労	合 計
人 数		4	9	4	17

(3) 障害の程度

		愛の手帳					合計
		1度	2度	3度	4度	なし	
身障手帳	1級						
	2級						
	3級以下			1	1		2
	なし		5	7	3		15
合計			5	8	4		17

(4) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月末利用者数	16	16	16	16	16	16	17	17	17	17	17	17	-
入所者数							1						1
退所者数													
開所日数	21	20	21	22	21	20	21	18	19	19	19	22	243
給付対象延べ人数	235	224	227	252	223	239	267	211	217	217	218	254	2784
H26年度利用率%	69.9	70.0	67.6	71.6	66.4	74.7	74.8	69.0	67.2	67.2	67.5	67.9	69.5
H25年度利用率%	82.3	85.7	81.9	86.9	79.5	79.2	74.7	73.9	73.7	75.7	77.2	75.0	78.8

(5) 入退所

①入所 男性1名 女性1名

(6) 工賃支給実績

	支給対象	工賃総額	最高工賃	最低工賃	H26平均工賃	H25均工賃
4月	16	256,635	42,350	1,520	16,040	21,606
5月	16	247,320	39,585	240	15,458	20,753
6月	16	254,075	40,300	320	15,880	19,178
夏季賞与	16	152,644	24,948	458	9,540	11,321
7月	16	287,655	44,150	0	17,978	23,417
8月	16	254,080	40,050	0	15,880	21,619
9月	16	265,380	40,800	0	15,611	20,053
10月	17	303,720	41,140	320	17,866	19,964
11月	17	244,775	33,940	0	14,399	17,800
冬季賞与	17	356,409	53,906	93	20,965	18,244
12月	17	239,640	36,600	0	14,096	17,258
1月	17	239,690	33,920	0	14,099	16,850
2月	17	255,340	39,680	0	15,020	15,973
3月	17	280,505	39,210	960	16,500	16,166
年度末	17	784,076	128,492	997	46,122	48,236
合計(平均)	16.5	368,495	56,589	409	22,121	25,703

4. 活動実績

(1) 日課

8 : 3 0	開所・通所・更衣
9 : 0 0 ~	体操・朝礼
9 : 1 0 ~	作業開始 (休憩 10 : 30~10 : 35) (休憩 11 : 30~11 : 35)
1 2 : 3 0 ~	昼食・休憩
1 3 : 3 0 ~	作業開始 (休憩 14 : 30~14 : 35)
1 5 : 1 5 ~	作業終了・お茶掃除・更衣
1 5 : 5 5 ~	終礼
1 6 : 0 0	利用者帰宅
1 7 : 1 5	閉所

(2) 外食プログラム

定期的にいくつかのグループに分かれて作業所近辺の飲食店で食事をする

実施回数 49回

5. 作業内容

(1) 自主作業

クッキー・パウンドケーキ製造・販売

販売委託先	ふれんど ふらっと 6 店舗 早稲田大学生協 新宿御苑 しのぶえ茶房
出張販売先	帝国ホテル (社内販売) 実施 10回 日本福祉教育専門学校 実施 6回
イベント販売	地域祭りなど休日販売 参加 30回

(2) 受託作業

受託先	作業内容	作業頻度
向山商会	崎陽軒のシュウマイ箱組立作業	常時
ランド	切手貼作業	月1回
RKK JAPAN	紅茶リパック	年数回
新宿区	新宿中央公園の花壇の管理 及び 事業所内で補充用の花の管理	週3日以上

(3) 派遣

派遣先	場所	内容
ふれんど	場 所	区立障害者福祉センター 内
	内 容	喫茶店 店員
	実 施	実人数 3人
スイング	場 所	コズミックスポーツセンター 内
	内 容	売店店員
	実 施	実人数5人
ふらっと	場 所	ここからカフェ まりそる
	内 容	喫茶店店員
	実 施	実人数 2人

6. 就労支援

(1) インターンシップ事業

- ①実施者 仕事支援センター
- ②内 容 新宿区役所内の部署のパソコン入力、封入等の作業
- ③参加実績 なし

7. 行事实績

月	行事名	備考
4		
5	合同歓送迎会 戸塚第一小学校ふるさと祭り 障害者スポーツ大会	障害者福祉センターにて 近隣の小学校のイベントに参加 任意参加
6	宿泊訓練	
7		
8		
9	スポーツの集い	多くの施設が参加の運動会
10		
11		
12	障害者作品展 センター祭 クリスマス忘年会	新宿西口共同バザールにて 障害者センターにて 春山さま宅（ボランティア）にて
1	作業所新年会	保護者会主催で障害者センターにて
2	防災訓練	池袋防災館
3	花見	新宿御苑

8. 健康管理

- (1) 定期健康診断 1回
- (2) 嘱託医巡回（精神科医） 12回
- (3) 体重・体脂肪測定 12回

9. 防災訓練

- (1) 避難訓練 12回
- (2) 総合防災訓練 1回

10. 研修実績

- (1) サービス管理責任者研修 0回
- (2) 職員相互研修 0回
- (3) 虐待防止法講演会 1回（延べ6人）

11. 会議

- (1) 保護者会 12回
- (2) 職員会議 39回
- (3) 合同ケース会議 6回
- (4) 合同職員会議 12回

- (5) 支援・指導ミーティング 244回
- (6) 工賃査定会議 2回(4月・10月)
- (7) 個人面談 2回
- (8) 法人事業所連絡会 24回
- (9) 進路対策会 3回

12. 実習生受け入れ

- (1) 特別支援学校関係
 - ①男 4人 ②女 2人
- (2) その他
 - ①男 1人 ②女 1人

13. 専門学校関係実習受入・見学受入

- (1) 目白大学 見学 30人(延べ 30人)
- (2) 日本福祉教育専門学校 実習 10人(延べ 44人)

14. ボランティア受け入れ

- (1) ワタミボランティア 2人(延べ 2人)
- (2) 小中学校体験ボランティア 2人(延べ 2人)

15. 総括

(1) 作業・販売について

- ・クッキーパウンドケーキ製造については、季節限定商品である「チーズパウンド」・「お芋パウンド」・「桜クッキー」・「桜パウンド」を継続し、新商品は作らず安定的な製造を目指した。
- ・昨年度に続き、地域の学校関係や卒業・入学に係わる行事での注文、季節行事の注文を例年どおり受ける事ができた。
地域の祭りの販売に関しては、祭りが重なり人員の配置が難しく、辞退する事もあったが、繁忙期以外での新たな祭りの出店依頼があった。
- ・新宿区社会福祉協議会と協賛して会員向けにクーポン券を配布し、クッキー販売を実施した。
- ・西早稲田あした作業所に移行した作業もあったが、シウマイ作業に関しては例年どおり行う事ができた。
- ・今後もクッキーパウンドケーキ製造販売を主として作業活動を継続していきたいが、西早稲田あした作業所に利用者3名が移籍し、職員が1名減ったと共に、利用者の高齢化や重度化による作業所全体の作業能率低下も見られ、新しい人材の確保が必要になってきている。
- ・クッキーの売上は、前年度より110万円減少したが、その大きな原因として、一部の材料を国産化した事と、消費税増税の影響により単価を大幅に上げた事が考えられる。
その他の原因としては、前年度のように店頭販売ができなかった事も考えられる。
売上低迷の対応策として、店頭販売の回数を増やす事と、月一で出張販売する場所を増やす事を考えていきたい。

(2) 利用者支援について

- ・個別支援計画を重視し、利用者に目標を意識付けながら支援を進めた。利用者間のトラブルもほとんどなく、納品・緑化推進事業・ふれんど派遣・ふらっと実習等の施設外支援へ積極的に参加をすすめた。
- ・利用者の高齢化が現実的になってきており、作業内容を本人の負担にならないよう考えながら作業を提供しなければならなくなってきた。

(3) 家賃補助減額

- ・新宿区より家賃補助の減額を打診されており、現在80%補助されているが、28年度以降は現状を維持できない見通し。
当作業所は利用率の低下回復が課題となっており、家賃補助減額が実行された場合、経営上逼迫するため、現在、在籍している利用者の利用率を上げる取り組みをし、なお且つ、安定して作業所を利用する新規利用者確保が急務である。